

林野庁の造林担当者がコウヨウザンを視察

当署管内の庄原市にあるコウヨウザン人工林と広島県が進めているコウヨウザンのコンテナ苗生産事業地を、1月30日、林野庁業務課の担当課長補佐ら4名が視察しました。視察当日、広島県林業課、広島県立総合技術研究所林業技術センター、(一般)広島県森林整備・農業振興財団の担当者の方から詳細な説明をして頂きました。広島県では、コウヨウザンの加工品の強度試験も行い、一般的に建築用材と使用されているスギ、ヒノキと同等以上の強度を有することなどを確認されているほか、今後のコウヨウザンの普及を踏まえ、コンテナ苗の生産にも取り組んでいます。広島北部森林管理署では、関係機関の様々な取組みについても、幅広く収集し、情報発信とともに積極的な活用について検討していきます。



広島県からの説明



コンテナ苗の育苗



コウヨウザンのコンテナ苗



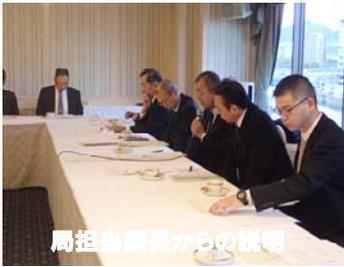
コウヨウザン林を視察

治山・林道の施工技術の向上を目指します

1月31日、広島市内で行われたブロック協議会に、広島北部森林管理署からも出席しました。

この協議会は、国有林で施工されている治山・林道工事の施工技術の向上及び工事の安全管理の向上を目的として各ブロック毎に行われているもので、協議会の当日、広島森林管理署、広島北部森林管理署、島根森林管理署及び山口森林管理事務所管内の関係事業体をはじめ24名が参加しました。

協議会では、地域住民の安全・安心のため必要な治山施設を施工するために必要な最新の技術や、多発する災害を撲滅するための安全管理などについて学びました。広島北部森林管理署では、地域からの声を聴きながら、地域住民の安全・安心のための治山・林道事業を計画的に推進していきます。



局担当課長からの説明



出席者からの質問



谷止工(イメージ写真)



山原工(イメージ写真)

来年度の事業計画を策定中です！！

広島北部森林管理署では、この時期、今年度の各種事業の締めくくりと来年度の事業計画の策定作業を行っています。

来年度においても引き続き、**計画的な森林整備、国有林材の安定的な供給、治山・災害復旧対策の推進、現地検討会等を通じた民国連携、地域・関係機関等と連携した効果的なシカ被害対策、積極的な情報の受発信に努めていくこと**としています。

特に、昨年4月民有林において運用された「**森林経営管理制度**」が2年目に入ることから、特に各市町、林業関係者から国有林に対するニーズを把握し、それらの解決に向け民国連携して取り組むほか、各市町が進める各種施策の実現に向け様々な支援を行っていきたいと考えています。引き続き、よろしくお願ひいたしま



人材育成の取組



国有林材の安定的供給



計画的な森林整備



民国連携によるシカ対策



近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署
TEL:0824-62-2155/FAX:0824-62-2156
〒728-0012 広島県三次市十日市中2-5-19

